

# A 世界史問題

## 注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に氏名のみを記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

### マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しくずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

人と馬とのかかわりはまことに深い。ここでは人と馬とのかかわりを、1. 古代オリエント、2. 古代ギリシア・ローマ、3. モンゴル、4. イギリスからそれぞれ取り上げてみたい。

1. 古代シュメールの都市国家の資料などには馬車や戦車を引くウマ科の動物が表わされている。古代エジプトに戦車が伝えられたのは、中王国時代の末期にシリアからの遊牧民（イ）の侵入によると伝えられている。侵略されたエジプトは、彼らのもたらした戦車で武装し、逆に彼らを追放し新王国を建設した。エジプトの戦車は、ツタンカーメン王の戦車、テーベ出土の戦車などにみられるように軽量化に工夫が凝らされていたようである。
2. 古代ギリシアや古代ローマでは、今日のような騎手の乗った馬による競走ではなく、2頭立てあるいは4頭立て<sup>2)</sup>といった戦車競走が中心で人々の間で高い人気を博していた。特に古代ギリシアでは、戦車競走あるいは戦争などのさまざまな場面で馬が登場する。その様子は、叙事詩『イリアス』や壺絵などによって知ることができる。マケドニアのフィリップス<sup>3)</sup>2世は騎馬隊をまとめあげた。紀元前338年の（ロ）の戦いではアテネ・テーベ連合軍に勝利した。このとき騎馬隊の指揮をとったのが、その後継者となる（ハ）であった。彼の愛馬「ブケファロス」は戦争の傷がもとで死んだが、偉大な軍馬<sup>4)</sup>として手厚く埋葬された。（ハ）はアケメネス朝最後の王であるダレイオス3世と対決し、前333年の＜あ＞で大勝をおさめた。
3. モンゴル人の生活は馬と密接にかかわっている。彼らは移動が簡単な（ニ）とよばれる家に住み、家畜に頼る生活を続けてきた。彼らは平時にも戦時にも騎乗して馬を操る騎馬遊牧民であった。モンゴル高原では、12世紀初めに遼が滅びると、諸部族の間で統合の動きが広まった。やがて1206年、（ホ）はモンゴル部族全体を統一し、モンゴル帝国を建国してチンギス＝ハンの称号を得た。彼の没後、即位した（ヘ）は首都カラコルムを建設し、また、（ト）は南ロシアのサライを都としてキプチャク＝ハン国を建てた。さらにフラグは1258年バグダードを占領してアッパース朝<sup>6)</sup>を滅ぼした。こうして13世紀、空前の大帝国が出現したのである。

4. イギリス王室と馬との関係は深い。王室にとって馬は行進や行列を美しく見せる上で不可欠な存在であった。たとえば、1534年に首長法を発布したく い >, クロムウェルの死後王政復古で迎えられたく う >, あるいはまたウィリアム3世の死後王位についたアン女王らの見事な行列の絵などが今日にも残されている。ところで当時のイギリス王侯貴族は、競馬はもとより速い馬を求めて馬産にも熱意を燃やしていた。正式のルールのもと専用の競馬場で行われた近代競馬発祥の地は、16世紀のイングランドといわれている。その後、サラブレッドと呼ばれる品種がイギリスで誕生することになるが、この馬は「人間のつくりだした最高の芸術品」といわれるほどであった。サラブレッド競馬はイギリスの王室のみならず国民的スポーツとして盛んになり、1780年には今日でも続いているクラシック・レースのひとつであるダービーも創設された。

A. 文中の空所(イ)～(ト)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所(あ)～(う)にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から1つずつ選び、その記号をマークせよ。

- |     |            |            |
|-----|------------|------------|
| 〈あ〉 | a. アルベラの戦い | b. イッソスの戦い |
|     | c. イプソスの戦い | d. マカベア戦争  |
| 〈い〉 | a. エドワード6世 | b. エリザベス1世 |
|     | c. ヘンリ8世   | d. メアリ1世   |
| 〈う〉 | a. ジェームズ1世 | b. ジェームズ2世 |
|     | c. チャールズ1世 | d. チャールズ2世 |

C. 文中の下線部1)～7)にそれぞれ対応する次の問1～7に答えよ。

- 戦車はさまざまな民族が使用した。はやくから鉄製の武器を使用し、馬に引かせる戦車を活用するなどして、前17世紀なかばころアナトリア高原で強勢を誇った民族の名をしるせ。
- 古代ローマは道路網の整備に力を注いだ。なかでも前312年に建設が始められ、そのときの監察官の名にちなんで呼ばれたイタリアの軍用道路の名をしるせ。
- 『イリアス』の作者または編者とされる詩人を、次の a～d から1つ選び、その記号をマークせよ。
 

a. アナクレオン	b. ピンダロス	c. ヘシオドス	d. ホメロス
-----------	----------	----------	---------

4. かつての戦場の名馬について、次の文中の空所(i)・(ii)それぞれにあてはまる人物の名をしるせ。

「マレンゴ」は( i )の愛馬として有名な馬で、1805年のアウステルリッツ、1806年のイエナ、1809年のワグラム、1815年のワーテルローの戦いでフランス軍を率いた( i )とともに戦ったとされる。一方、ワーテルローの戦いでイギリス軍を率いた( ii )は「コペンハーゲン」という馬に乗っていたが、彼と馬の像はロンドンのハイド・パーク・コーナーに建てられている。

5. 同じ騎馬民族で、前6世紀ころに南ロシアの草原地帯を支配した民族の名をしるせ。

6. この王朝をはじめとするイスラーム諸国では、9世紀頃からトルコ人奴隷を軍事力の中心とした。彼らは馬上で弓を射、刀・槍を振るうことを得意としていたが、イスラームの人々は彼らを何と呼んだか。その名をしるせ。

7. このころは産業革命が進行した時代であり、動力においても革命がおこった。蒸気による動力が馬に取って代わるようになったのである。蒸気機関は1769年に改良されてさまざまな機械の動力として利用されていくが、この改良を行った人物の名をしるせ。

Ⅱ. 次の文を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしろ。

植民地支配に服する以前、東西海洋交易の要衝となった東南アジアでは、各地に港市を拠点とする王国が形成された。交易活動を権力基盤とした港市は、多様な出身地の人々が逗留できるシステムの構築に努めた。上座部仏教やイスラーム教は、そのための統合原理となった。上座部仏教国では、さまざまな人々を招き交易を盛んにして国を富ませることが、王が徳を積むための重要な行為とされた。スリランカから東南アジアにもたらされた上座部仏教は、現在の<sup>1)</sup>ミャンマーやタイ、ラオスやカンボジアなどの大陸部に広まった。またイスラーム教を信奉したスルタンは、まわりに仕える<sup>2)</sup>スーフィーによって神に近い存在に位置付けられ、あらゆる人々を支配しうるとされた。東南アジアにおいてイスラーム教は、15世紀後半に全盛期を迎え1511年に（イ）に滅ぼされた<sup>3)</sup>マラッカ王国の発展によって海城世界に広まった。さらに東南アジアの支配者たちは、<sup>4)</sup>中国にも熱心に朝貢した。

また前近代の東南アジアには、来航した外来者に現地の有力者が現地女性との結婚を斡旋する慣行が存在した。彼女らは、現地の言語や慣習を外来者に教えるとともに、現地での商業活動を仲介した。スエズ運河の開通など<sup>5)</sup>19世紀後半以降交通が発達するまで、来訪者のほとんどは男性の単身者であった。彼らの多くが、現地で家族を形成することとなった。

その子孫となる外来系住民は、社会統合の上で欠かせなかった。17世紀後半にフランス王（ロ）は、全盛期を迎えたアユタヤに使節を派遣したが、彼らを国王に紹介したのは、現地生まれの外来系住民の女性を妻としたギリシア人であった。またスペインやオランダが拠点を構えた<sup>6)</sup>フィリピンやインドネシアでも、外来系住民はヨーロッパ人コミュニティと現地社会を仲介する役割を担った。フィリピンでは、植民地政庁と連携してカトリック教会が布教を展開したが、本国から派遣された修道士だけでは活動を担当しきれず、修道会に属さない現地の在俗司祭もこれに協力した。スペイン人と先住民との通婚から生まれた子孫は（ハ）と呼ばれたが、彼らは在俗司祭の少なからぬ割合を占めていた。また＜あ＞年に結成され、バタヴィアを拠点とした<sup>7)</sup>オランダ東インド会社にとっても、現地生まれの外来系住民は会社事務職員や学校教師、軍隊の下級将校として重要であった。

19世紀の前半、<sup>8)</sup>ラテンアメリカ諸国の独立に衝撃を受けたスペインは、フィリピンにおける在俗司祭の活動を制限し始めた。以降スペイン本国からの修道士のみが、在俗司祭の死去したあとの教区を担当することとなった。これに対し、フィリピンでは（ハ）が現地人とともに、自らを「フィリピン人」と認識し、スペイン人修道士のみ優遇する人種

差別の不当性を非難した。このことがフィリピン民族主義運動の起点となった。

19世紀後半以降、<sup>9)</sup>欧米で人種主義の影響が強まると、「混血者」としての彼らへの蔑視が強まった。インドネシア生まれの外来系住民は、人種的差異にとらわれない諸宗教の融合思想や社会主義思想に熱い視線を注いだ。当初「欧亜混血者」を基盤に展開した社会主義運動は、やがて現地人の運動にも運動した。ジャワで辛亥革命に高揚した華人系住民に<sup>10)</sup>対抗して、1911年にムスリム現地人が相互扶助を掲げて（ニ）を結成した。この団体は多数の会員を獲得し、会員が増えるにつれて政治的活動も行い始めた。社会主義者は、この団体に接近した。

< い >年のロシア革命による世界初の社会主義政権の誕生は、彼らの活動を活性化させ、1920年にはアジアで最初の共産党となるインドネシア共産党の成立をみた。インドネシア共産党のリーダーたちは、コミンテルンの活動にも関与し、アジア各地の社会主義者たちとも交流した。<sup>11)</sup>第二次世界大戦と独立戦争を経て、インドネシア共和国は1949年の<sup>12)</sup>ハーグ協定で正式に独立を達成した。「欧亜混血者」はその結果、<sup>13)</sup>国籍選択を迫られた。外と内とを仲介してきた外来系住民たちは、その役割を大きく変えざるを得なかった。

A. 文中の空所(イ)～(ニ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>・<い>にあてはまる数字を、それぞれ対応する次のa～dから1つずつ選び、その記号をマークせよ。

<あ> a. 1600      b. 1602      c. 1618      d. 1619

<い> a. 1916      b. 1917      c. 1918      d. 1919

C. 文中の下線部1)～13)にそれぞれ対応する次の問1～13に答えよ。

1. 11世紀に成立し、ミャンマーで上座部仏教を受容した最初の王朝の名として正しいものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

a. クディリ      b. シュリーヴィジャヤ      c. スコータイ      d. パガン

2. スーフィーの信奉したイスラーム神秘主義思想に関する記述として正しいものを、次のa～dから1つ選び、その記号をマークせよ。

- a. インドでカースト差別に苦しむ人々の間に広まった
- b. 正統カリフの時代に盛んになった
- c. 13世紀に思想家ガザリーが活躍した
- d. ワッハーブ派の支持を得た

3. マラッカ王国に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 元の遠征を退けた
  - b. ドヴァーラヴァティー王国と抗争した
  - c. マジャパヒト朝を衰退に導いた
  - d. ムガル朝に使節を派遣した
4. 明の永楽帝は鄭和を海外に派遣して諸国の朝貢を促した。鄭和の遠征に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アイユーブ朝を訪れた
  - b. ヴィジャヤナガル王国を訪れた
  - c. シャイレンドラ朝を訪れた
  - d. 阮朝を訪れた
5. 19世紀後半の北アフリカ・西アジアに関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イランでタバコ＝ボイコット運動が起こり反英意識が高まった
  - b. ウラービーの反乱によりイギリスがエジプトから撤退した
  - c. ミドハト憲法によりオスマン朝のカリフ制が廃止された
  - d. ムハンマド＝アブドゥフの弟子アフガーニーがパン＝イスラーム主義を唱えた
6. フィリピンの名称は、スペインの皇太子の名前に由来している。その人物が王となつてからの名をしるせ。
7. オランダ東インド会社に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アユタヤ王国を滅ぼした
  - b. ウィーン会議によって解散となった
  - c. 台湾の拠点を鄭成功に追われた
  - d. マカオを明から獲得した
8. ラテンアメリカ諸国の独立に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. イダルゴがメキシコの独立を指導した
  - b. スペイン領ハイチが独立して黒人共和国となった
  - c. 独立を指導した現地生まれの白人たちはムラートと呼ばれた
  - d. ブラジルは1822年に共和国として独立した

9. この運動はのちに独立運動に発展した。フィリピン独立運動に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. アギナルドが共和国を樹立した
  - b. 1896年に革命が勃発した
  - c. 1935年に独立準備政府が発足した
  - d. 1944年にアメリカから正式に独立した
10. 辛亥革命に関する次の問 i・ii に答えよ。
- i. その指導者である孫文の唱えた三民主義の内容を一行でしるせ。
  - ii. その起点となる1911年10月に革命派の蜂起がなされた場所として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。  
a. 上海      b. 重慶      c. 南京      d. 武昌
11. コミンテルンに関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. その前身はコミンフォルムであった
  - b. 第3インターナショナルとよばれた
  - c. プレハーノフが創設した
  - d. ペトログラードに本部が置かれた
12. 彼らは中国共産党のメンバーとも接触を持った。中国共産党に関する記述として正しいものを、次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 指導者の陳独秀は儒教と社会主義思想との融合をはかった
  - b. 1924年に国民党との間の第一次国共合作が解消された
  - c. 1931年に中華ソヴィエト共和国臨時政府を成立させた
  - d. 盧溝橋事件をきっかけに八・一宣言を出した
13. インドネシア共和国の初代大統領の名をしるせ。